

### 3 展 示

#### (1) 常設展示

『未来へつなぐ熊本の記憶 一集める・伝える・創造する一』をテーマとし、1階は熊本の歴史や文化について、2階では人と自然の関わりを中心に紹介している。

展示資料とともに、キオスク端末による映像資料や解説等も行っている。また、音声ガイドによる外国語ガイド（英語・韓国語・中国語）も導入している。

##### 波奈之丸展示室

重要文化財「細川家舟屋形」（藩主細川氏が使用した御座船「波奈之丸」の船屋形部分）を展示している。大藩で用いられた海御座船の船屋形としては、国内で唯一現存するものである。

##### 才園古墳展示室

重要文化財「肥後国球磨郡免田才園古墳出土品」を展示している。鎔金獣帯鏡や豪華な金銅製馬具類、装身具類、鉄刀などがある。鎔金獣帯鏡は普通の鏡より上位に格付けされ、九州南部の内陸交通の要衝であった人吉盆地の有力者に、近畿中央政権から贈与されたと考えられている。

※資料保存の観点から次年度より当面閉室予定

#### 1階 人文系展示

「熊本の歴史と文化の由来をさぐる」

旧石器時代から中世、そして現在の市街地の基礎が形成された近世を経て、近代の都市・軍都へと変貌した熊本の歴史について紹介している。

#### 2階 自然系展示

「熊本の自然にひそむ魅力と不思議に気づく」

地質分野では、熊本で見つかった化石、岩石、鉱物等の展示により大地の生い立ちを解説している。

生物分野では、熊本市内の身近な自然として、江津湖と金峰山の多様性について紹介している。

##### 縣市連携展示室

熊本県博物館ネットワークセンター所蔵の自然系資料を展示している。



考古展示



歴史展示



民俗展示



地質展示



生物展示

## （２）常設展示入替

### 【民俗分野】

- ・期 間 8月5日（土）～9月10日（火）  
内 容 和傘資料入れ替え  
場 所 1階「富国強兵と庶民の暮らし」

### 【歴史・美術工芸分野】

- ・期 間 12月24日（火）～  
内 容 《大身槍 無銘》  
《薙刀 銘 九州肥後同田貫次兵衛》  
場 所 1階「肥後の武士たち」
- ・期 間 2月11日（火・祝）～  
内 容 中西養拙《蟹置物（モクズガニ）》  
場 所 1階「成熟する肥後」

- ・期 間 2月4日（火）～  
内 容 坂本淳蔵「嘉永七年東海道地震記録」  
「横井小楠肖像（複製）」  
「横井小楠書（複製）」  
場 所 1階「成熟する肥後」  
「学問の広がり」

### 【考古分野】

- ・期 間 3月11日（火）～  
内 容 甕棺・弥生時代集落ジオラマの撤去  
場 所 1階「稲作のはじまり」  
※観覧導線拡大等の観点から撤去

## （３）期間展示

### ア 特別展 旅するタネ 関連展示

#### 【地質】

- 期 間 8月6日（火）～9月1日（日）  
内 容 果実にちなんだ鉱物（ザクロ石・ウォーターメロントルマリン）を展示  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

### イ 干支（巳年）関連展示

#### 【地質】

- 期 間 1月4日（火）～  
内 容 蛇を名前の由来に持つ蛇紋岩を展示  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### 【植物】

- 期 間 1月4日（土）～2月15日（土）  
内 容 さく葉標本（マムシグサ、ヘビイチゴ）  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### 【動物】

- 期 間 1月4日（土）～2月24日（月・祝）  
内 容 ジャノメチョウのなかま  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

### ウ その他

#### 【地質】

- ・化石の日&ハロウィン期間限定ミニ展示 天狗の爪化石 vs 悪魔の爪化石  
期 間 10月16日（火）～10月31日（水）  
内 容 古来より天狗の爪とされてきたサメの歯と、悪魔の足の指の異名を持つグリファエラ（カキ類）を展示  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### 【民俗】

#### ●スポット展示

- ・期 間 4月16日（火）～5月26日（日）  
内 容 油塗布後の金属資料  
場 所 2階ロビー
- ・期 間 5月28日（月）～6月30日（日）  
内 容 油塗布後の金属資料  
場 所 2階ロビー
- ・期 間 12月24日（火）～3月31日（月）  
内 容 光永岷春氏関係資料  
場 所 2階ロビー

## （４）展覧会

### ア 特別展

熊本博物館夏季特別展/

KAB 熊本朝日放送開局 35 周年記念

#### 「旅するタネ」

期 間 7 月 13 日（土）～9 月 1 日（日）

場 所 特別展示室 1・2・3

内 容 身近な植物や海外の貴重な種子標本、  
種子の化石標本などを展示し、種子散  
布の多様性について紹介した。

※詳細は本書「調査・研究」に掲載

来場者 16,378 名



〈旅するタネ展チラシ〉

主 催 旅するタネ実行委員会

（熊本博物館/KAB 熊本朝日放送）

協 力 大阪市立自然史博物館

熊本博物館ネットワークセンター

倉敷市立自然史博物館

群馬県立自然史博物館

在セーシェル日本国大使館

長野 克也 氏（東海大学名誉教授）

### イ 企画展

#### （ア）資料保存の世界

—未来へつなぐ文化財の裏側—

期 間 2024 年 3 月 9 日（土）～

5 月 12 日（日）[前年度より継続]

場 所 特別展示室 1・2

内 容 保存という観点から文化財に焦点を

あてた展示。科学分析や処理方法、文  
化財害虫などを紹介。

来場者 8,302 名（4/1～5/12）

※全会期中の来場者数は、あわせて 13,160 人

※チラシは前年度刊行『館報No.36』に掲載

#### ●関連行事（令和 5 年度分のみ）

##### ・ギャラリートーク

日 時 4 月 6 日（土）14:00～14:30

場 所 特別展示室 1

参加者 15 名

##### ・ギャラリートーク（上代町遺跡群出土木製品 の保存処理について）

講 師 芥川 太郎 氏

（熊本城調査研究センター）

日 時 4 月 14 日（日）10:00～11:00

場 所 特別展示室 3

参加者 16 名



〈ミュージアムトーク風景〉

##### ・バックヤードツアー

日 時 4 月 20 日（土）

①10:00～11:30 一般向け

②14:00～15:00 小中学生向け

場 所 収蔵庫

参加者 ①10 名 ②10 名

##### ・顔料を使って絵をかいてみよう

日 時 4 月 28 日（日）10:00～11:30

場 所 講堂

参加者 10 名

##### ・バックヤードツアー

日 時 5 月 4 日（土）

①10:00～11:30 一般向け



②14:00～15:00 小中学生向け

場 所 収蔵庫

参加者 ①11名 ②10名

(イ) 収蔵品展「くまはくコレクション かがやけ！熊本の刀と絵画」

期 間 10月4日（金）～12月22日（日）

場 所 特別展示室1・2・3

内 容 これまで調査・整理が完了した当館収蔵の刀剣類と絵画を一堂に公開。前期展示では、本妙寺より重要文化財「短刀 銘 光世」を借用して公開したほか、島田美術館・玉名市立歴史博物館ころピア・島原城と共に同田貫の展示をめぐる4館連携スタンプラリーを実施した。



〈コレクション展チラシ〉

来場者 18,449名



〈4館連携スタンプラリーバナー〉



〈展示風景 刀剣〉



〈展示風景 絵画〉

●関連行事

・担当学芸員によるミュージアムトーク

日 時 ①10月12日（土）14:00～15:00

②11月24日（日）14:00～15:00

場 所 特別展示室1・2・3

担 当 竹原 明理（当館学芸員・美術工芸）

参加者 ①12名 ②35名



〈ミュージアムトーク風景〉

・「解説！刀のいろは」

日 時 10月26日（土）10:30～11:30

場 所 講堂

講 師 正海 裕人 氏（正海刀剣研磨処）

参加者 25名

・「絵を模写してみよう！」

日 時 11月4日（月・振休）9:30～11:00

場 所 特別展示室3

参加者 1名

・「実演！刀の銘切」

日 時 11月9日（土）14:00～16:00

場 所 特別展示室前広場

実 演 松永 源六郎 氏（松永日本刀鍛錬所）

参加者 50名



〈銘切実演〉

- ・「超入門！日本画と岩絵具の世界」

日 時 12月8日（日）13:30～16:30

場 所 実験工作室

講 師 佐藤 和歌子 氏（崇城大学）

参加者 18名



〈日本画入門〉

- ・「実感！刀の重さ&デザインした鐔をプラ板にしてみよう！」

日 時 12月22日（日）10:00～12:00

場 所 講堂

参加者 19名

#### （ウ）送る—熊本県下の精霊流し—

期 間 2025年3月25日（火）～

6月1日（日）[次年度継続]

場 所 特別展示室1・2・3

内 容 熊本県下の精霊流しを紹介する

来場者 2,016名（3/25～3/31）



〈送る展チラシ〉

#### ウ 共催展

熊本市遺跡発掘速報展 2023

期 間 2024年2月3日（土）～

5月12日（日）[前年度より継続]

場 所 特別展示室3

主 催 熊本市文化財課、熊本博物館

内 容 一昨年の発掘調査及び整理作業を行った市内遺跡の調査成果について出土遺物や写真パネルの展示を年度またぎで行った。なお、「令和5年度 熊本博物館 考古資料 蔵出し 樺番城窯跡出土品—中世須恵器の窯資料—」を同時展示。

来場者 8,302名（4/1～5/12）

※全会期中の来場者数は、あわせて22,829名

#### ●関連行事

・ギャラリートーク

日 時 ①4月21日（日）10:00～11:00

②5月5日（日・祝）10:00～11:00

場 所 特別展示室3

参加者 ①44名 ②20名



〈速報展 2023 ギャラリートーク〉

場 所 特別展示室 3

参加者 ①31 名 ②18 名 ③11 名



〈速報展 2024 ギャラリートーク〉

## 熊本市遺跡発掘速報展 2024

期 間 1 月 11 日（土）～3 月 9 日（日）

場 所 特別展示室 3

主 催 熊本市文化財課、熊本博物館

内 容 昨年の発掘調査及び整理作業を行った市内遺跡の調査成果について出土遺物や写真パネルの展示を行った。  
 なお、「令和 6 年度 熊本博物館 考古資料 蔵出し 極東アジアの瓦コレクション」を同時展示。

来場者 12,758 名



〈速報展 2024 チラシ〉

## ●関連行事

### ・ギャラリートーク

日 時 ①1 月 11 日（土）10：00～11：00

②2 月 15 日（土）10：00～11：00

③3 月 8 日（土）10：00～11：00